

平成20年度 黒のり漁場栄養塩調査表

第 22 回

調査日:平成21年2月18日

漁場名	採水時刻	水温		比重		DIN($\mu\text{g/L}$)		PO4-P($\mu\text{g/L}$)		
			(前回)		(前回)		(前回)		(前回)	
桑名	木曾岬	5:00	8.0	10.0	2.0	23.3	398	134	3	12
	伊曾島(温泉)			9.8		23.9		134		4
	伊曾島(新田)			10.1		24.1		107		11
	城南			9.7		22.1		201		9
鈴鹿	下箕田		9.1	9.0	21.9	23.2	31	62	4	16
	山中		8.9		22.0		70		5	
	浜田		9.1	9.3	22.1	23.4	58	45	4	10
	原永		9.4	9.5	21.9	23.3	80	53	1	2
	白子		9.5	9.9	22.0	23.3	51	39	2	44
津市			9.4		23.4		2		4	
松阪	大口			8.8		20.4		152		3
	松名瀬		9.9	7.9	22.6	22.7	169	16	10	4
伊勢湾	下御糸		9.2	不明	23.5	22.2	4	55	5	2
	大淀		8.0	8.0	22.8	22.5	47	22	5	1
	東大淀		8.0	8.5	22.4	22.4	83	50	4	5
	今一色	7:00	8.4	10.1	22.0	22.7	77	30	7	4
鳥羽磯部	桃取町	8:30	9.4	8.0	23.6	23.2	27	19	1	4
	大答志		8.6	10.0	23.7	24.3	74	78	8	10
	答志上手		7.8	9.0	23.8	23.7	54	39	9	3
	坂手	8:40	10.0	9.6	23.6	23.4	39	37	7	6
	菅島(表)		10.0	10.0	23.6	23.5	47	34	6	5
	菅島(裏)		12.3	11.8	24.9	24.4	69	59	7	8
	安楽島			11.1		24.0		60		8

※DIN…アンモニア態窒素、亜硝酸態窒素、硝酸態窒素

※PO4-P…リン酸態リン

【ノリの生育条件】

	水温	比重	DIN($\mu\text{g/L}$)	PO4-P($\mu\text{g/L}$)
好適条件	8~13	15~24	100~400	15~50
最適条件	10~13	20~22	200	30

概況 漁場の水温は7.8~12.3℃です。白子港の水温は、平年に比べて高めで推移しています。比重は、平年よりやや低めで推移しています。現在、鈴鹿地区全域において小型珪藻プランクトンが発生しています。また、津・下御糸・東大淀においても、密度は高いもの、小型珪藻の発生が見られます。今後の動向に注意してください。潮位は、潮位表に比べて-20~0cmで推移しています。(18日午前9時現在で-12 cm)。

桑名 栄養塩量は、十分量です。
 鈴鹿 栄養塩量は、少ない~やや少なくなっています。
 中勢 栄養塩量は、津市で極端に少なくなっています。
 南勢 栄養塩量は、下御糸で極端に少なくなっています。
 鳥羽 栄養塩量は、桃取・坂手・菅島(表)で少なくなっています。

☆栄養塩動向調査はインターネット上で見ることもできます。

【パソコンの場合】鈴鹿水産研究室 <http://www.mpstpc.pref.mie.jp/SUI/suzuka/jouhou/nori/index.htm>

【携帯電話(iモードのみ)の場合】 http://www.miegyoren.or.jp/cgibin/mie_gyo/user/phone.cgi

上記アドレスをbookmark登録してご利用頂くか、右側の二次元バーコードをカメラ付携帯電話で読み取り表示されたアドレスにアクセスしてください。

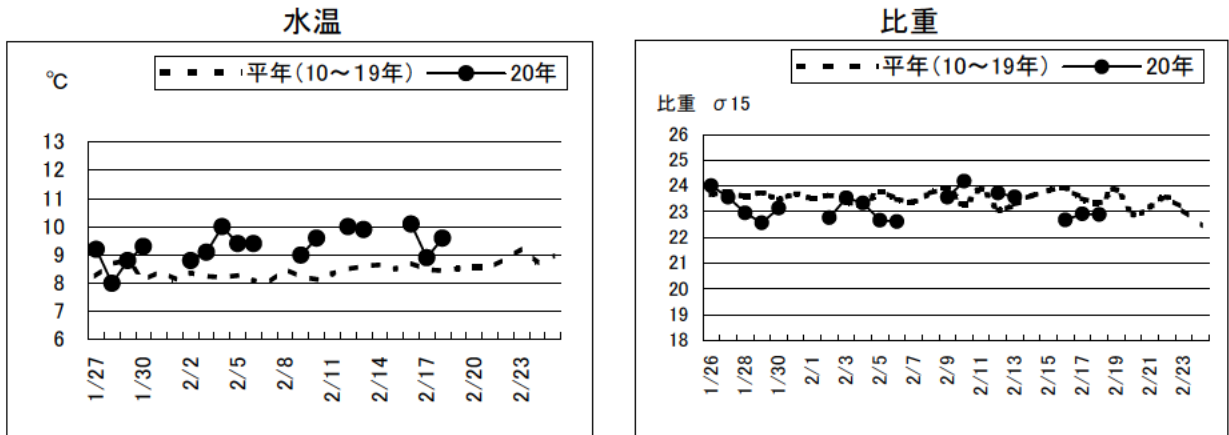
*機種によっては利用できない場合があります。



平成20年度 黒のり漁場栄養塩調査(水温・比重・潮位データ)

第22回

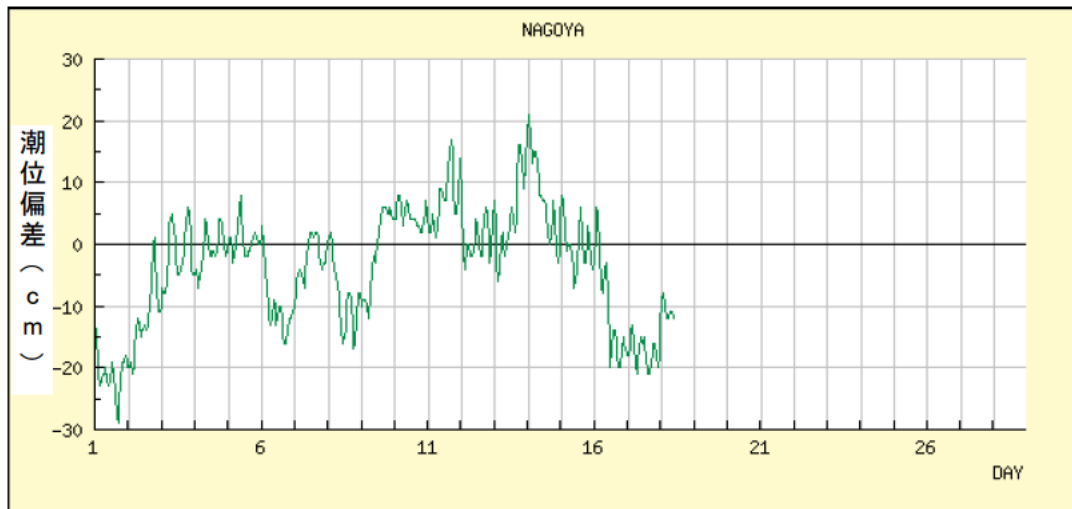
白子地先の水温と比重の推移



名古屋港の潮位偏差(速報値)

2 月

気象庁 潮汐観測資料より



平成20年度

ノリ漁場プランクトン調査

三重県水産研究所
 鈴鹿水産研究室
 TEL 059-386-0163
 三重県黒のり養殖研究会
 TEL 059-228-1550

第22回

調査日： 平成21年2月18日
 検鏡日： 平成21年2月18日

(細胞/ml)

採水	漁協名		キートセロス	スケルトネマ	ニッチア	リゾソレニア	タラシオシーラ	セラチウム	その他の藻類
			sp.	コストタム	プンゲンス	sp.	sp.	フルカ	
2月16日	木曾岬								
欠	伊曾島(温泉)								
欠	伊曾島(新田)								
欠	城南								
2月17日	鈴鹿市	下箕田	1,200	500					
2月17日		山中	300	1,440					
2月17日		浜田	620	1,200					
2月17日		原永		1,450					
2月17日		白子		550					
2月17日	津市		600						
欠	松阪	大口							
2月17日		松名瀬							
2月17日	下御糸		200	500	200				
2月17日	大淀								
2月17日	東大淀		400						
2月17日	今一色								
2月17日	桃取								
2月17日	大答志								
2月17日	答志上手								
2月17日	坂手								
2月17日	菅島	表							
2月17日		裏							
欠	安楽島								

現在、鈴鹿地区全域において小型珪藻プランクトンが発生しています。また、津・下御糸・東大淀においても、密度は高くないものの、小型珪藻の発生が見られます。今後の動向に注意してください。